学校番号	T3003

平成３１年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ａ	単位数	２	年次	１
使用教科書	新編地理Ａ（二宮書店）　基本地図帳改訂版（二宮書店）						
副教材等	自主作成プリント（参考資料、ワークシート、課題学習）						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業は一斉講義形式で、黒板の内容をノートに写すという学習方法をとります。その際、教科書と地図帳などを使って、イメージを広げていき、より理解を深められるようにして下さい。その内容は、地理の基礎的事項や各地の地域性の特色などを学習していきます。
・授業では、教科書・地図帳以外にも、白地図やプリント等を活用して、理解を深めていきます。
・他にも、調べ学習や作業学習、ディスカッション形式のグループワーク学習などの取り組みも行います。様々な取り組みを通して、知識や技能の定着を深めて下さい。
・まずは、毎回の授業できちんとノートを取り、ワークシートや定期的に出題される課題などをきちんと提出するようにして下さい。

２ 学習の到達目標

国際化が進んだ今日、「地理」を学ぶ重要性も高まっている。
その基本となる地図を、様々な観点から読み取れるようにする。また、グラフ・表の情報を読み取れるようにする。また、日本各地や世界の国々の文化や生活など地理的観点から学習すると共に、世界で起きる様々な問題への理解を深め、それに対する態度を身につけていく。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	地理的事象に興味を持つと共に、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質が養われている。	現代世界の諸課題を地理的・歴史的観点から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり、図表などにまとめたりしている。	基本的な事柄を地理的条件や歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート 課題学習 ノート提出	定期考査 ワークシート 課題学習	定期考査 ワークシート 課題学習	定期考査 ワークシート 課題学習
	〔主題学習〕 グループワーク	〔主題学習〕 グループワークでの発表内容	〔主題学習〕 調べ学習	〔主題学習〕 提出物・発表内容等の内容のまとまり
	※「主題学習」とは、主題を設定して行う学習活動のことです。			

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	1. 球面上の世界	1. 地球儀と地図 2. 国と国の結びつき 3. 地図で見る世界のつながり	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a:地図のルールや書き方等の基本事項の理解に努めたか。球体としての地球の把握や様々な図法による世界地図の理解に向けて、作業等に意欲的に取り組んだか。 b:地域間や国家間の結びつきかたに影響する事象について考察することができたか。日本の位置と領域について世界的視野から捉え、日本の領域をめぐる問題を考察することができたか。 c:必要事項を地図上に表現することができたか。学習内容に関する諸事象を、主題図や写真、グラフ、統計資料から捉えることができたか。 d:地球を球面としてとらえ、位置・方位・距離・時差・季節について正しく理解したか。人々の結びつきや地域間の結びつき、国家間の結びつきに関する知識を身につけ、地理的特質を理解したか。	定期考査 ワークシート 課題学習
	2. 自然・生活・文化と私たちのくらし	1. 地形と私たちのくらし 2. 気候と私たちのくらし 3. 経済・文化と私たちのくらし	○ ○	○ ○	○ ○	○	a:日本の地形を知った上で、世界の地形についても興味関心をもって理解につとめたか。世界の気候、経済、文化について、興味・関心を持って授業に臨むことができたか。また、理解しようとつとめたか。地図や写真、統計資料の読み取りに意欲的に取り組んだか。 b:地理的環境や歴史的背景、グローバル化や情報化が人々の生活に及ぼす影響を考えることができたか。また、それらを、日本と比較して考えることができたか。 c:必要事項を地図上に表現することができたか。学習内容に関する諸事象を、主題図や写真、グラフ、統計資料から捉えることができたか。 d:地形、気候、経済、文化についての知識を身につけ、主要な要素の分布の特徴を世界的視野から捉えられたか。	定期考査 ワークシート 課題学習
	3. 世界各地の生活・文化	1. 中国 2. 朝鮮半島 3. 東南アジア 4. 南アジア 5. 中央アジア・西アジア・北アフリカ 6. サハラ以南アフリカ 7. ヨーロッパ 8. ロシア 9. アングロアメリカ 10. ラテンアメリカ 11. オセアニア	○ ○	○ ○ ○	○ ○	○ ○	a:世界各地の生活・文化について、興味・関心を持って授業に臨むことができたか。また、理解しようと努めたか。 b:諸地域の生活・文化について、日本との比較を行い、共通点・異質点を見いだすことができたか。異文化を尊重する意義に気づき、その重要性を考えることができたか。 c:写真資料から各地域の自然環境、生活・文化の様子を読みとることができたか。主題図から事象の分布や移動の特徴をとらえられたか。調べ学習において必要な資料を集めることができたか。 d:諸地域について総合的に理解を深めたか。また民族問題等に関する知識を身につけ、要因を理解することができたか。日本との共通性、異質性を理解することができたか。	定期考査 ワークシート 課題学習 調べ学習 グループワーク

後期	4.地球的課題	1. 人口問題 2. 食料問題 3. 居住･都市問題 4. 資源･エネルギー問題 5. 環境問題	○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○ 	a:諸問題について地球社会の一員としての自覚を持ちながら意欲的に授業に臨むことができたか。また、原因や問題点、課題を理解しようと努めたか。 b:地球的諸課題について地球的視野から捉えるとともに、各事例については地域性を踏まえて問題の所在や解決の方向性を考えることができたか。 諸問題の相互の関連性について考えることができたか。 c:写真資料から諸問題の現状を読みとることができたか。 分布図などから問題を地球レベルでとらえ、かつ、地域的偏りの傾向を読みとることができたか。 d:諸課題について必要な知識を身につけたか。地球的課題の解決策を「自然環境」「文化・社会」「経済」の３つの側面に分けて理解することができたか。	定期考査 ワークシート 課題学習 調べ学習 グループワーク
	5.生活圏の諸課題	1. 地図と GIS の利用 2. 日本の自然環境と防災 3. 生活圏の諸課題と地域調査	 ○ ○	 ○ 	○ 	○ ○ ○	a:身の回りの地図に興味を持ち、日本の自然環境についての理解を深め、自らの生活圏の諸課題について考察を深めたか。 b:地図は目的により表現方法が異なることを判断した上で、日本の自然環境と防災の関連性を考察し、生活圏の諸課題を地図から捉えることが出来たか。 c:主題図や統計資料から必要事項を具体的に読み取れたか。また利用できる資料を選別し入手できるようになったか。 d:身の回りの地図に関する基本的な知識を身につけ、日本の自然環境と土地利用の特徴を知り自然災害との関わりを理解できたか。地域課題の発見や、その地図化が出来るようになったか。	定期考査 ワークシート 課題学習 調べ学習 グループワーク

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなりますが、学習内容（小単元）の各項目について、重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けています。